

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	三井不動産株式会社		
事業所の名称	ララガーデン長町		
事業所の所在地	宮城県仙台市太白区長町7-20-5		
主たる事業	不動産賃貸業・管理業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	以下の取り組みを継続的に実施することでエネルギー使用量等の削減に努めます。 ・共用部設備の発停時間や空調温度設定等は外気温度やお客様数等を考慮して随時見直し変更を実施 ・日常運用の中で日報の記録、チェックリスト類を通じて各設備管理員がエネルギー管理を徹底 ・館内照明において高効率機器(LED照明)の採用を推奨 ・バックヤードエレベータの営業時間帯における運用停止措置		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019年度	基準排出量	3,979 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.09429
		目標年度	2022年度	目標排出量	3,859 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位
			削減率	3.01 %	削減率	2.95 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020年度	排出量	3,446 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.08172
			削減率	13.39 %	削減率	13.33 %
	排出量等の増減理由	・コロナ禍影響により2020年4～5月は全館休館対応を行ったため、その間は著しく排出量が減少した。 ・6月以降も時短営業を行っているため、全体的にエネルギー使用量が減少した。 ・来館者減少により、空調負荷が低下しガス使用量が減少した。(熱負荷の低減)				
	第2年度	2021年度	排出量	3,544 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.08405
			削減率	10.93 %	削減率	10.86 %
	排出量等の増減理由	・コロナ禍影響により2020年4～5月は全館休館対応を行ったため、その間は著しく排出量が減少した。そのエネルギー減に対する反動増加の影響により、前年比では2021年度のエネルギー使用量が大幅に増加した。 ・共用部通路及び壁面看板照明などの照明高効率化(LED化)が進み電気使用量が減少した。				
	第3年度	2022年度	排出量	3,653 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.08663
			削減率	8.19 %	削減率	8.12 %
排出量等の増減理由	・2021年度はコロナ禍影響により営業時間を短縮していたが、2022年度からは通常営業時間で稼働しており、来客者数も増加した。また、2021年度(2,3月)には、東北地方での震災の影響で、臨時休業対応を行った。これらの事由により2021年度のエネルギー減に対する反動で、2022年度のエネルギー使用量が増加した。 ・夏期(7～9月)については、外気温度の上昇により空調負荷が高まり、都市ガス使用量が前年度比で31.3%増加した。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	89 %	目標年度	100 %
	第1年度	100 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。
	第2年度	100 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。
	第3年度	100 %	実施状況の説明等	計画書に記載したとおりの対策が概ね実施できている。
選択対策の実施状況	項目			実施状況
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)			実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)			実施済
	外気冷房			実施済
	ポンプ、給水システムの保全管理			実施済
	デマンド管理			実施済
	外部機関による省エネ診断			実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理			一部実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理			実施済
	窓の断熱性向上			一部実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容		実施状況
	廃棄物削減対策の実施	テナントへのリサイクル品目分別徹底		実施済